

### おくやみコーナー設置による市民の利便性向上への取組は

**問** 新たに設置するおくやみコーナーについて、その設置目的と市民の利便性向上への取組は。

**答 市長** 大切な家族を亡くされた遺族に寄り添い、事務手続の負担を軽減することを目的に、庁内各種手続を一か所で済ませることができるようおくやみコーナーを六月から新たに設置する予定である。運用に当たっては事前予約制とし、手続に必要な書類の準備を事前に行うなど、効率の連営を目指し、市民の利便性向上を図っていく。

**問** 物価高騰が続く中、令和五年度

における学校給食費の保護者負担軽減の取組は。

**答 教育長** 学校給食法の規定により、調理施設や設備、運営に係る経費は学校設置者の負担とされているが、食材費については、受益者である保護者の負担とされている。しかしながら、長引く経済の低迷や物価高騰を踏まえ、令和五年度は、食材費の上昇分約十パーセントを公費負担とし、保護者から徴収する給食費を従来の価格に据え置くことで、子育て世帯の負担を軽減するとともに、学校給食の質の確保に努めていく。

公明党

小泉 宣子



### 新たに整備するストリートスポーツ施設の内容は

**問** 新たに整備するストリートスポーツ施設の内容は。

**答 市長** 若者とりわけ子供たちがまちなかで気軽にスポーツに触れる機会を増やすため、中心市街地の市有地である杉崎町管理地を活用し、スケートボードなどが楽しめるボードパークや三人制バスケットボールのコート等、ストリートスポーツが体験できる施設を整備する。

**問** 令和五年に本市で開催されるSea級ブルメ全国大会の内容は。

**答 市長** Sea級ブルメ全国大会は、水産物を使ったご当地ブルメを

競う国内有数の食のイベントであり、令和四年度に愛媛県八幡浜市で開催された大会には、約三万五千人が訪れた。令和五年十月に開催される沼津大会も、首都圏に近いという立地的優位性から、多くの来訪者が見込まれる。大会当日は、全国の水産物を来場者に十分に味わってもらうとともに、魚市場や飲食店街など、沼津港の特徴を最大限に生かし、本市自慢の産品を集めた物販エリアやスポーツ体験コーナー等を設けるほか、海を活用したイベント等を実施し、大会を盛り上げていく。

自民 沼津

浅田 美重子



### 閣議決定された安全保障関連3文書に対する認識は

**問** 令和四年十二月十六日に国が閣議決定した安全保障関連三文書に対する本市の認識は。

**答 市長** 国が臨時閣議で国家安全保障戦略などの三つの文書を決定したことは、日本の安全保障政策の大転換と言われているが、安全保障の原則である専守防衛や非核三原則の堅持などの基本方針に基づき、慎重な検討の下で決定したものと認識している。現時点においては、本市及び市民生活に与える影響を含め、今後の国の動向を注視していく。

**問** 鉄道高架事業の施行期間延長と

**答 市長** 県が公表した費用便益比は、鉄道高架事業により発現する様々な効果のうち、現時点で計測可能で金銭に換算できる効果のみを便益として算出したものである。本事業は、交通環境の改善や南北市街地の一体化、鉄道跡地を活用した新たな土地利用など、様々な効果が期待され、本市のみならず県東部地域の将来にわたる発展及び将来世代に引き継ぐ都市基盤として必要な事業であると考えている。

日本共産党 沼津市議団

川口 三男



### 沼津駅周辺総合整備事業の完了時期は

**問** 沼津駅周辺総合整備事業について、①本事業の完了時期と完了時の年齢別人口の状況は。②人口減少や少子高齢化への効果は。

**答 市長** ①本事業の完了は、二十四年後の令和二十八年度を見込んでおり、事業完了時の年齢別人口は、沼津市まち・ひと・しごと創生人口ビジョンの将来の展望では、令和三十二年において、総人口が十五万四千八百九十九人、年少人口が二万二千三百二十二二人、生産年齢人口が七万五千八百一十一人、老年人口が五万五千九百六十六人と見込んでいる。②本事業により、南北市街地の一体化による回遊性の向上や、安全・安心な住居環境の創出など、様々な効果が発現され、子育て環境を含めた居住者の利便性が向上し、人口減少や少子高齢化への対策につながると考えている。また、鉄道高架事業により、狭く暗いアンダーパス道路の歩道が、広く明るいバリアフリーの歩道に整備されるほか、土地区画整理事業により土地が整序され、新たな街区では都市機能が集約されるなど、子育て世帯や高齢者にとって住みやすい環境が整備されると認識している。

未来の風

江本 浩一

